

予防規程制定・変更認可申請書の記載要領

予防規程制定・変更認可申請書は、次に示す記載要領に留意し、記入してください。

様式第26（第62条関係）

①
 予防規程 ^{制定} ~~変更~~ 認可申請書

②		③ 元号〇〇年〇月〇日	
京都市長様		④ 申請者	
住所		京都市〇〇区〇〇町〇番地の〇（電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇）	
氏名		株式会社 〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇	
設置者 ⑤	住所	京都市〇〇区〇〇町〇番地の〇 電話	
	氏名	株式会社 〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇	
設置場所		京都市〇〇区〇〇町〇番地の〇 ⑥	
製造所等の別		取扱所 ⑦	貯蔵所又は取扱所の区分 給油取扱所 ⑧
設置の許可年月日及び許可番号		⑨ 元号〇〇年〇月〇日京都市指令〇〇〇第 〇〇号	
危険物の類、品名（指定数量）、最大数量		⑩	⑪
		第4類第1油類（ガソリン）（200ℓ） 30kℓ 第4類第2石油類（軽油）（1000ℓ） 48kℓ 第4類第2石油類（灯油）（1000ℓ） 10kℓ 第4類第3石油類（廃油）（2000ℓ） 2kℓ	指定数量の倍数 209倍
予防規程 ^{作成} 変更 年月日		⑫ 元号〇〇年〇月〇日	
※ 受付欄		※ 備考	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 3 品名（指定数量）の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に（ ）内に該当する指定数量を記載すること。
 - 4 ※印の欄は、記入しないこと。

- ① 制定又は変更のいずれか該当する方を○で囲むよう記入する又は該当しない方を二重取消線で抹消してください。
- ② 「京都市長」と記入してください。
- ③ 申請書の提出日を記入してください。
- ④ 申請者の住所及び氏名は、当該申請に係る製造所等の設置者又は危事務規程第17条において規定する危険物製造所等管理者選任・解任届出書により、選任され、予防規程の制定及び変更に関する権限が付与されている管理者とします。
- ⑤ 設置者の住所及び氏名を記入してください。
- ⑥ 予防規程制定等を行う製造所等の住所を記入してください。
- ⑦ 製造所等の危険物施設の区分を記入してください。
- ⑧ 貯蔵所又は取扱所の区分を記入してください。
- ⑨ 設置の設置許可年月日及び設置許可番号を記入してください。
- ⑩ 危険物の類、品名（指定数量）、最大数量を記入してください。
- ⑪ 指定数量の倍数を記入してください。

倍数については小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

※ ⑦⑧⑨⑩⑪について、2以上の対象施設の予防規程を一括して申請する場合は、各欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙に製造所等の別、危険物の類、品名、最大数量及び指定数量の倍数並びに設置許可年月日及び設置許可番号を記載し、添付してください。

- ⑫ 制定又は変更のいずれか該当する方を○で囲むよう記入する又は該当しない方を二重取消線で抹消してください。予防規程作成・変更年月日は、運用開始年月日を、又は「認可後」と記入してください。
- ⑭ 予防規程変更の場合は、変更の理由及び内容を簡潔に記入してください。

(例) 給油取扱所のセルフ化のため

2 申請書添付書類

予防規程認可申請書には次のものを添付してください。

(1) 予防規程

制定、変更いずれの場合も予防規程の全部を添付してください。ただし、予防規程中に「別に定める。」としている詳細事項は、原則添付の必要はありません。

(例) 地下貯蔵タンク等の在庫管理等の計画書

(2) 変更内容の概要

変更の場合は、変更の内容の概要を記した書類（様式自由）を添付してください。

(例) 変更の内容：給油取扱所のセルフ化に伴う変更